

平成 24 年度 (一社)日本家政学会中部支部 第 3 回役員会議事録

日 時：平成 25 年 3 月 9 日(土) 16：10～17：30

場 所：椋山女学園大学 現代マネジメント学部棟 3F

出席者：東珠実、石原久代、上野颯子、岸本満、辻原命子、成田公子、橋本令子、長谷川えり子、原田
妙子、日比野久美子、三輪聖子、横田義男

欠席者：可部野和子、金田桜子、佐藤生一、中島喜代子、長野宏子、服部由美子、松岡英子、

(敬称略 五十音順)

議事次第：

I. 報告事項

1. 第 2 回役員連絡会報告 (資料 1)
 - ・役員連絡会議事録をもとに、上野庶務幹事より報告事項及び協議事項が報告された。
2. 理事会報告(会計関係)(資料 2)
 - ・石原支部長より、本部からの復興特別所得税の源泉徴収についてのお願いに基づき、平成 25 年 1 月 1 日から平成 49 年 12 月 31 日までの間に生ずる所得について源泉所得税を徴収する際、復興特別所得税を併せて徴収することが確認された。
3. 中部支部第 57 回大会会計報告(資料 3)
 - ・原田幹事から中部支部第 57 回大会会計報告が行われた。
 - ・予備費は「32,000 円」を「3,200 円」に訂正した。
4. 平成 24 年度若手の会活動報告(資料 4)
 - ・若手の会の日比野代表から、平成 24 年度若手の会活動として、ミーティングは 4 回、勉強会は 4 回行われたことが報告された。本日開催された公開講演会の参加者は、会員が 26 名、会員外が 27 名で、合計 53 名であったことも報告された。
5. 平成 24 年度家政学関連院生・学生発表会について (当日配布：院生・学生発表会要旨集)
 - ・東幹事より、本日開催された院生・学生発表会は、学生 15 名、会員 28 名、合計 43 名の参加者があったと報告された。今回は発表が 9 件と少なかったことが課題であった。
6. 中部支部奨励賞について(当日配布：支部奨励賞受賞内規)
 - ・岸本奨励賞選考委員長より、選考委員会にて審議の結果、以下 1 名を平成 24 年度中部支部院生・学生発表奨励賞の受賞候補者とすることが報告された。
橋本里穂氏 (椋山女学園大学大学院)
「糖質・タンパク質溶液の体水分保持作用の比較検討」
 - ・中部支部論文奨励賞は、該当年度の 4 月号から 3 月号に掲載された論文等が対象であり、3 月号がまだ発行されていないため、今後決定し、夏の総会時に発表することを確認した。
7. その他
なし

II. 協議事項

1. 平成 24 年度事業報告・25 年度事業計画 (案) (資料 5-1, 資料 5-2)
 - ・上野庶務幹事より平成 24 年度事業報告 (案) が報告され、了承した。
 - ・上野庶務幹事より 25 年度事業計画 (案) が提案され、了承した。第 1 回役員会は 7 月 27 日(土)に開催予定とすることを確認した。
2. 平成 24 年度収支決算報告・25 年度予算 (案) (当日配布：資料 6-1, 資料 6-2)
 - ・原田幹事より、平成 24 年度収支決算書が報告され、了承した。本日開催の若手の会公開

講演会と院生・学生研究発表会の決算が入り、平成 24 年度収支決算が確定することを確認した。

・原田幹事より平成 25 年度予算（案）が提案され、了承した。平成 25 年度は、選挙があることから、通信運搬費の 20000 円を現行会員数 1 回分の郵送料の 25000 円に訂正した。

3. 中部支部第 58 回大会について(資料 7)

・辻原幹事より中部支部第 58 回大会概要が報告され、了承した。

・役員連絡会で候補者として挙げられた大島伸一氏、山田琢之氏は予定が合わず、今後、第 3 候補者の井口昭久氏に打診する予定であると報告された。

4. 平成 25 年度若手の会活動計画(案) (資料 8)

・若手の会の日比野代表より平成 25 年度若手の会活動計画(案)が報告され、了承した。会員講師には、川崎澄雄氏（金城学院大学）を第 1 候補とし、依頼することとした。

5. 平成 25 年度活動助成金申請について

・平成 25 年度の活動助成金申請は、大会時の講演と若手の会の講演を公開として、申請することを了承した。

6. 平成 25 年度家政学関連院生・学生発表会について

・例年 3 月に開催していたが、管理栄養士国家試験が 3 月であるから、学生の参加に配慮し、25 年度は平成 26 年 2 月に変更し、名古屋学芸大学で開催することを了承した。

7. 平成 26・27 年度支部役員選挙について(当日配布：資料 9-1, 資料 9-2, 資料 9-3)

・石原支部長より、愛知県の支部幹事選出について、各グループの会員構成比が大きく変動したことから、第 1 グループからの役員選出数は 2 名、第 3 グループからの役員選出数は 2 名とすることが提案され、了承した。

・石原支部長より、岐阜県と三重県については、現在、選挙で役員を選出しているが、選出役員の固定化が目立つため、選挙ではなく、県内の会員数により大学間で役員を持ち回りすることが提案され、了承した。

・役員選考委員会は、支部長、副支部長に加え、互選により、横田幹事、橋本幹事、上野幹事を委員とすることを了承した。

8. 平成 26 年度中部支部大会会場校について(資料 10)

・第 59 回支部大会は、東海学園大学を会場とし、西堀先生が実行委員長となることが提案され、了承した。

9. その他

・支部ホームページは、「ちらし屋ドットコム」をお願いしているが、高額であるため、情報分野に詳しい関東支部長に相談の上、他の業者への変更を検討することを確認した。

・平成 25 年度第 1 回役員会は 7 月 27 日（土）を候補日とすることにした。

以上